

# 神経操作によるがん抑制を目指した がん神経医療の開発

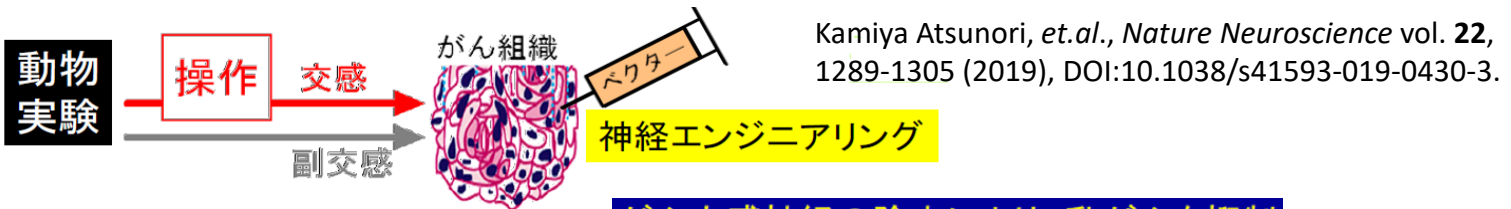
大学院医歯薬学総合研究科(医) 細胞生理学 教授 神谷 厚範

神経、がん、AAVベクター、核酸、DDS、がん神経

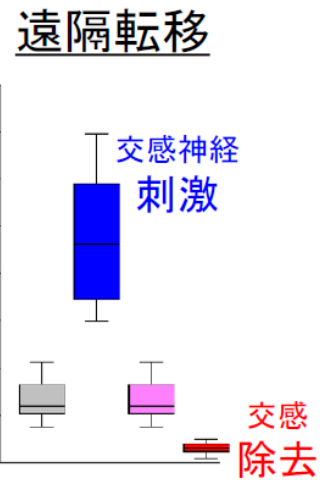
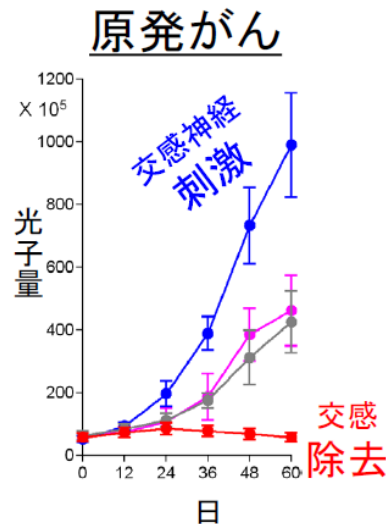
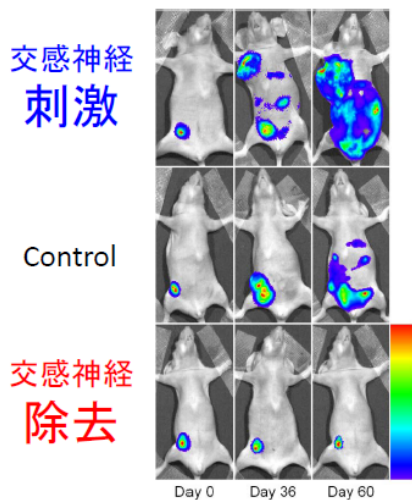
## 研究シーズ概要

神経種特異的な遺伝子発現調節機構(神経種特異的プロモーター等配列と治療用遺伝子の組合せ)を挿入したウイルスベクターを特定器官や局所組織へ局所注入することによって、そこに分布する局所の自律神経に神経種特異的に(交感神経、副交感神経に選択的に投与される)治療用遺伝子を発現させ、神経機能を操作して、疾患治療を行うような革新的な医療技術を創案し、動物実験で、その治療有効性を実証しています。

**自律神経が乳がん組織内に入り込み、がんの増大や転移に強い影響を及ぼすことを発見し、自律神経を操作してがんを抑制する新しい治療法を提案しています。**



## がん交感神経の除去により、乳がんを抑制



## 知財状況

PCT/JP2017/025468 (WO2018/008770)、神谷厚範

末梢神経を操作する方法、脳および脊髄を除く臓器などにおいて神経細胞機能を変化させる機能を発生させる方法、および新規疾病の予防または治療方法、ならびに末梢神経投与用医薬

## 想定用途例

- ・AAVベクター
- ・医薬品
- ・DDS

## 共同研究先への要望

AAVベクターを代替する、核酸医薬DDS(人工小胞等、全身投与可能)を目指すパートナー

研究室URL: <http://okayama-u-physiol1.jp/cn1/index.html>

岡山大学 研究推進機構 産学連携・知的財産本部

担当産学官連携コーディネーター: 准教授 嵯峨山 和美

Tel: 086-251-8472 E-mail: [sangaku@okayama-u.ac.jp](mailto:sangaku@okayama-u.ac.jp)

<http://www.orpc.okayama-u.ac.jp/>

